

令和 6 年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立旭区民センター
施設所管課・担当	旭区役所地域課（担当：泉田・富田）
条例上の設置目的	大阪市立旭区民センターは、コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与することを目的とする。
業務の概要	(1) 貸館業務 (2) 施設総合管理業務 (3) 地域のコミュニティ振興に寄与する事業（条例第 3 条に定める事業）
成果指標	利用率／利用者満足度
数値目標	50.4％／80％以上
指定管理者名	大阪教育文化振興財団・ATK朝日建物管理共同事業体 代表者 理事長 出海 健次
指定期間	令和 3 年4月1日～令和 8 年3月31日
評価対象期間	令和 6 年4月1日～令和 7 年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用率	利用者満足度
数値目標	50.0％	80％以上
年度実績	44.6％	89,6％
達成率	89.2％	112.0％

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	100,097	90,492	9,605
稼働率	44.6％	43.1％	1.5％

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	58,762,000	56,726,449	4,455,000	エネルギーコスト高騰等による補填
	計画	54,307,000	54,466,000		
利用料金収入	実績	18,117,280	17,016,280	2,093,280	施設利用料の増
	計画	16,024,000	15,865,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	9,899,290	9,694,260	7,849,290	舞台技術管理者手配等による増
	計画	2,050,000	2,250,000		
合計	実績	86,778,570	83,436,989	14,397,570	
	計画	72,381,000	72,581,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	25,787,501	26,065,520	-1,212,499	嘱託職員がアルバイト要員に変更
	計画	27,000,000	27,000,000		
物件費	実績	54,862,075	42,577,041	11,531,075	光熱水費・未払消費税による増
	計画	43,331,000	39,531,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	9,156,565	10,118,180	7,106,565	舞台技術管理者手配等による増
	計画	2,050,000	2,050,000		
合計	実績	89,806,141	78,760,741	17,425,141	
	計画	72,381,000	68,581,000		

4 管理運営状況の評価（1 次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用率	89.2%	C	
利用満足度	112.0%	A	

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
施設管理について日常点検を適切に実施するとともに、予防保全型管理により中長期的な維持管理コストの縮減に努めている。	B	施設の維持管理について、指定管理者構成員である朝日建物管理の専門技術者により計画的かつ迅速な対応が行われている。

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	施設の管理運営については、全般的に適切に行われている。特に、施設の維持管理については、指定管理者の専門技術者（朝日建物管理）により適切な対応がなされており、安全・快適な施設整備に貢献している。
事業計画の実施状況	B	おおむね計画どおり実施できている。
施設の有効利用	B	複合施設として、芸術創造館・旭図書館と共催で25周年三館共同事業「舞台俳優による絵本の読み聞かせ」を実施した。
社会的責任・市の施策との整合性	B	芸術創造館・旭図書館等と連携した避難誘導訓練の実施や、市の熱中症対策の取り組み等に協力している。

5 利用者ニーズ・満足度等

調査方法：施設利用者に対しアンケート用紙を配布。12～1 月に実施。
回答数：163
質問項目：どの部屋を利用したか、利用満足度、職員対応、利用した理由、利用頻度
・利用者に対し管理運営についてのアンケートを行った結果、利用満足度について、満足と回答した割合は56％、おおむね満足と回答した割合は34％であった。また、職員の対応については、良いと回答した割合が58％、おおむね良いと回答した割合は36％であった。利用した部屋については、集会室1～3が全体の59％、次いで大ホール17％であった。利用頻度については、月1回以上が80％と最も多く、年1回以上が5％、初めては2％であった。

6 外部専門家意見

・利用率の目標値が低いようだが、ポテンシャルはあるようなので取組を進められたい。
・複合施設の強味を生かして、更なるコミュニティ醸成に努められたい。
・民間事業者の接客・運営ノウハウを活かし、満足度の高い区民サービスの提供を図られたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	利用率の目標についてはやや低めに設定されているようだが、さらなる向上の余地も見受けられるので、積極的な取組を期待する。
市費の縮減	B	施設の維持管理においては、専門技術者の的確かつ迅速な対応により、コストの抑制につながっている。
管理運営の履行状況	B	法令・規則に則った適切な運営がなされており、施設の有効利用等にも継続的に努めている。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	以上のことから、概ね本市の定める水準の効果が発揮されていると考える。